

# 寒冷地用ヒーター付腰掛式 タンク密結形防露便器

保証書付

TOTO

## 取扱説明書

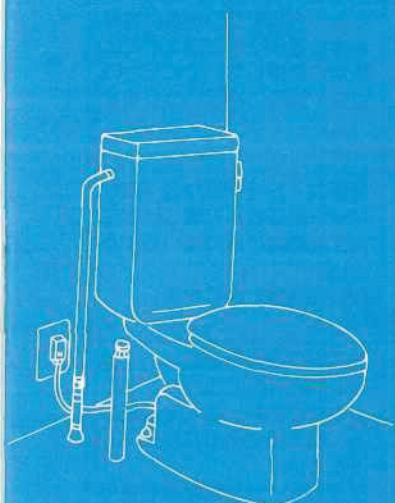
■このたびは、TOTOヒーター付便器をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■この説明書は、大切に保存しておいてください。

### もくじ

安全上の注意	1～3
各部のなまえ	4
つかいかた	5
日常点検と手入れのしかた	6
修理を依頼される前に	7～9
アフターサービスについて	9
仕様	10
保証書	11～12



# 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この説明書では、安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつきのようになります。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

また、転居される場合は、新しく入居される方や製品を安全にお使いいただくために、この説明書を新しく入居される方、または取次ぎされる方にお渡しください。



**警告** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷などを負う可能性があります。



**注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



**警告** 水がかかるたり、表面上に結露を生じるような浴室などでは、絶対に使用しないでください。故障・漏電の原因になります。



**注意** 電源コードを無理な力（曲げ・折れ・ねじれ）で傷つけたり、加工を絶対に行わないでください。火災の原因になります。

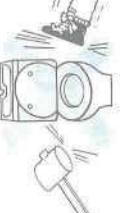
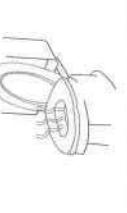
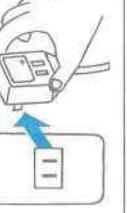


**警告** 差込プラグの電源には、交流100Vを使用し、コンセントにカタツキの無いことを確認の上、根元まで十分に差込んでください。直流200Vや直流電源を使用しますと火災や故障の原因になります。

	<p>調圧弁を取付けてない場合、元バルブを操作してタンクへの流入量を調整してください。流量が多すぎるとボールタップが壊れずタンクから漏れたり、階下に被害が及ぼすことがあります。また使用水量が多くなります。(元バルブの調節方法は9ページをご覧ください)。</p>
	<p>便器には新聞紙、紙おむつ、生理用品など、詰まりやすい物は流さないでください。絵筆、ボールペン、くし、歯ブラシなどは内部でつかえるので、もしも落とした場合は、必ず引出してください。便器が詰まり、汚水があふれて家財を汚す原因になります。</p>
	<p>便器の排水路が詰まった場合に、そのまま水を流さないでください。便器から汚水があふれて家財を汚すことあります。詰まつた場合には、市販の吸引器(商品名: ラバーカップなど)を使用して除去してください。除去できない場合は、お取付店または販売店に修理を依頼してください。</p>
	<p>タンク内に水洗トイレ用芳香洗浄剤を入れる場合は、排水出口を詰まらせないように十分注意してください。止水不良や洗浄不良の原因になることがあります。</p>
	<p>手洗鉢の中に造花などの飾り物を置かないでください。万一その一部がタンク内に侵入すると、止水不良の原因になくなったり、排水を阻害して手洗鉢から溢れることができます。</p>

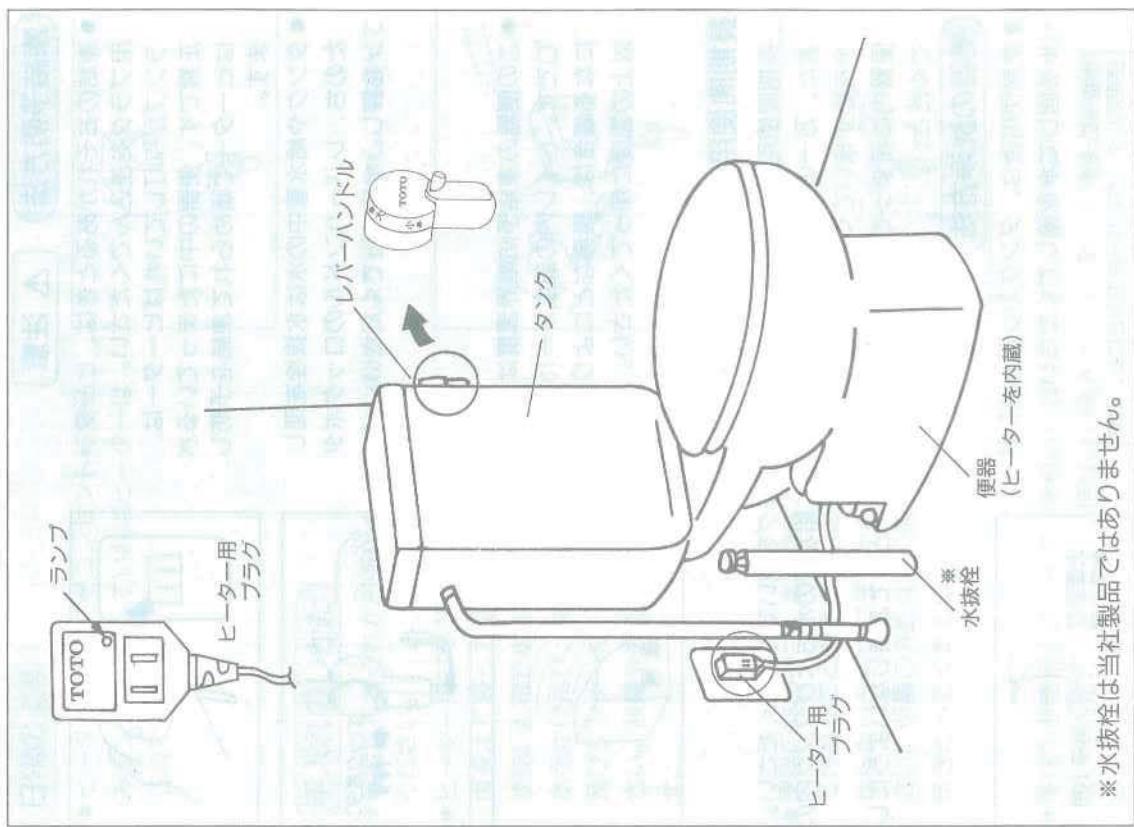
## △ 注意

# 各部のなまえ

 <b>ヒーター</b>	<p>凍結が予想される際、5ページの凍結予防方法に従って凍結予防を行ってください。</p> <p><b>水抜き</b></p> <p>梅雨時や冬の暖房時に、タンク表面によく発生する霜は、床にシミを作ったり、買せたりする原因になります。霜が発生した場合は、乾いた布で拭き取ってください。</p>
 <b>ヒーター用 フラック</b>	<p>洗浄水量を減らすためにタンク内にビール瓶やレンガなどを入れないでください。</p>
 <b>ヒーター用 フラック</b>	<p>陶器に熱湯を注がないでください。 陶器が破損してケガをしたり、漏水のため、家財を汚す原因になることがあります。</p>
 <b>ヒーター用 フラック</b>	<p>陶器に衝撃を与えないようにしてください。 陶器が破損してケガをしたり、漏水のため、家財を汚す原因になることがあります。</p>
 <b>ヒーター用 フラック</b>	<p>冬期、便座にカバー(シートカバー・ふたカバー)をしたいときは、便ふたを開けておいてください。 (ヒーターの熱で便器内の水が蒸発し、カバーが壊れることがあります。)</p>
 <b>ヒーター用 フラック</b>	<p>雷が発生しているときや、凍結のおそれのないときは、ヒーター用フラックを抜いておいてください。</p>

## ⚠ 注意

## 使用上の注意



# つかいかた

# 日常の点検と手入れのしかた

## (凍結予防方法)

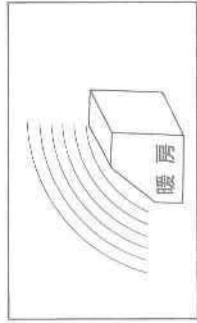
- 凍結のおそれがあるときは、ヒーター用プラグを差込んでください。ランプが点灯すればヒーターは正常です。便器の中につまっている水はヒーターで暖められて凍結を予防します。
- タンクや給水管中の水は水抜栓を開いたのち、レバーハンドルのロックボタンを押し、水抜きしてください。



- この便器の凍結予防限界温度は、-15℃です。トイレ内の温度が-15℃以下になる場合は、暖房などにより-15℃以上の温度に保ってください。

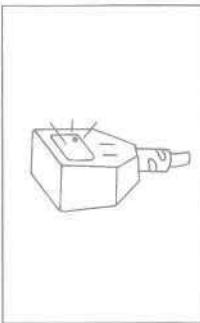


- 便器内に溜まっている水は不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。



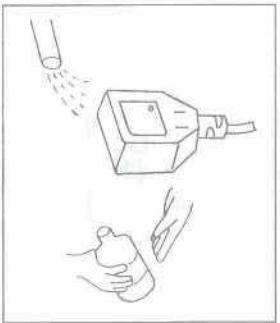
## (日常の点検)

- ヒーター用プラグをコントラクトに差込みランプが点灯していればヒーターは正常です。



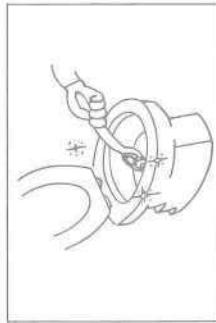
## (手入れのしかた)

- ※ 感電するおそれがあるため、必ずコンセントより抜いてから、行なってください。
- ヒーター用プラグが汚れたときは、雑巾をよく絞って拭きとり、その後は必ず乾いた布で水気を拭きとってください。水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤及びシンナーなどは使用しないでください。故障や表面損傷の原因になります。



## (長期間使用しない場合)

- 便器の鉢の中は、水あかなどが付着して汚れることがありますので、ひどくならないうちにブラシで掃除してください。便器の外面はよく絞った雑巾で拭きとってください。



## (便器の洗浄方法)

- 便器使用後は、タンクのレバーハンドルを回して水を流してください。  
(水抜後の洗浄  
使用前にタンクレバーを下向きにし、水抜栓を開いてタンクに貯水してください。)
- 便器の台座部にはヒーターを組込んでいますので、便器や床に水をかけないでください。また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐに拭きとってください。



# 修理を依頼される前に

トイレには、水が止まらない、タンクに水が溜らないなどの故障がときどき起こります。むずかしい故障は、専門の工事店さんに任せるとしても、ますます診断して簡単な故障はご家庭で修理されてしまふのでしょうか。

## タンク蓋のはしづし方



- (1)止水栓を開めてください。  
 (2)タンクの蓋を取りはずしてください。  
 (A)手洗無しの場合  
 タンクの蓋を持上げると取りはずせます。  
 (B)手洗付の場合  
 手洗力ランビボールタップがじゃばら管で接続されています。  
 タンクの蓋を持上げてから接手をゆるめると取りはずせます。

水がとまらない

下表に従つて修理してください。

状態	(1)あふれている	(2)あふれていない
原因の一例	オーバーフロー管 ボールタップの弁座パッキンの摩耗などにより、止水位が高くなっています。	排水弁のフロートバルブがいたんでいるために水がとまらないことがあります。

止水位がオーバーフロー管のWLに合うように、ボールタップの水位調節部を操作してください。  
 調節方法は「止水位が合っていない」といっては「 WLの項をご覧ください」の項をご覧ください。  
 この調整をしてなおならないときは修理を依頼してください。

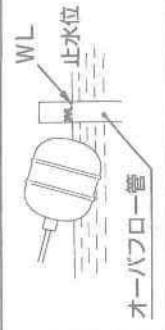
修理の方法



\* 部品の購入先はお取付店・販売店またはTOTOバーチセントーにお問い合わせください。

止水位が合っていないときは  
 次の要領でタンクに水が溜まったときの水面がオーバーフロー管に印してあるWLに合うように調節してください。

回り止めを図のように引き上げて回す  
 と、水位を上下させることができます。  
 そのとき、浮玉を軽く手で押さえておくとスマーズに回ります。  
 水位が高い場合は上より見て左方向に、  
 水位が低い場合は上より見て右方向に  
 回してください。調節が終わったら回り止めを引き下げて確実にロックしてください。



## タンクから水をあふれさせないために

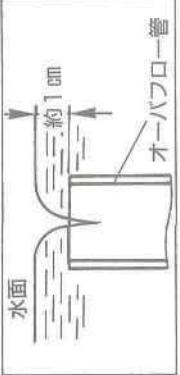
万一ボルタップの故障で水がとまらない場合でもタンクから水があふれないようになりますために次の要領で調節を必ず行なってください。

### △ 注意



- (1)元バルブをしめてタンクの蓋をとり左図の要領で水が飛び散らないようにしてください。
- (タンクの蓋は7ページに従つて取りはずしてください。)
- (2)次に浮玉を押し下げて元バルブを徐々に開いてください。

この状態で水面がオーバーフロー管より1cm以上昇しない程度に元バルブの開きを調節してください。



## 保証について

- この説明書に「保証書」を添付しておりますので、必ずお取付工事店名、取付け日などの記入をお確かめになり、無料修理規定をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

- 保証期間中に修理を依頼されるときは、お取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)に「保証書」をそえて修理を依頼してください。
- 保証期間経過後、修理を依頼されたときは、まずお取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。
- この器具の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切後7年です。なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

## 仕様

## アフターサービスについて

次のような場合、お取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ点検を依頼してください。

- この説明書にしたがって使用されても、さらになにご不審な点があるとき。
- ヒーター用プラグをコンセントに接続しても、ランプが点灯しないとき。
- その他異常や損傷があるとき。

\*ご注意：電気系統の修理には、特殊な技術が必要です。ご自身での修理は絶対におやめください。

- アフターサービスをお申しつけのときは、次の事をお知らせください。
  - 故障の現象(できるだけ詳しく)
  - 取付年月日
  - お名前・住所・電話番号
  - 道順

定格	交流100V-33W
安全装置	サーマルリードスイッチ、温度ヒューズ
コード	0.75㎟²ビニールコード、有効長さ1.1m
使用限界温度	トイレ内温度-15°Cまで

- メモされておくと便利です。

購入年月日 購入店名

# TOTO

## ヒーター付便器 保証書

お客様	おなまえ おところ <sup>印</sup>	様	保証期間	電気機器	お取付日から1カ年
	お取付店名	印		陶器部	お取付日から2カ年
お取付日	年月日	本書は、本書記載内容で無料修理を行うことを お約束するものです。 表記期間中に故障が発生した場合は、本書をご 提示の上、お取付店・販売店または東陶メンテ ナンス(株)(フリーダイヤル ☎ 0120-1010-05) に修理をご依頼ください。 <b>東陶機器株式会社</b> <small>〒802-8601 北九州市小倉北区中島2丁目1番1号 TEL.093(95)2111</small>			

### 無料修理規定

- 取扱説明書、張付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店・販売店または東陶メンテナンス株にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお取付店または販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお取付店または販売店に修理がご依頼できない場合には、「取扱説明書」に記載の東陶メンテナンス株へご相談ください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (ロ) 施工上の不注意・過失による故障及び損傷。
  - (ハ) お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
  - (ニ) 一般用途以外(例えば、家庭用商品の業務用での使用)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ホ) 砂やごみかみによる不具合およびパッキン等消耗

- 部品の損傷。  
 (ヘ) 汚れやめっき部分のさび等、通常の手入れ不足による不具合。  
 (ト) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、ガス害(液化水素ガス)、塩害や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。  
 (チ) 本書のご提示がない場合。  
 (リ) 本書にお客様名、お取付店または販売店名、お取付日の記入のない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
 したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
 保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス株にお問い合わせください。

### サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

**TOTO**

東陶機器株式会社

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



**0120-03-1010**

受付時間：平日 9:00～18:00  
土・日・祝日 10:00～18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

修理部品のご購入はTOTOバーツセンターへ



**0120-8282-55**

受付時間：平日 9:00～18:00  
土・日・祝日 10:00～18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は東陶メンテナンス(株)へ



**0120-1010-05**

受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00  
：上記以外の地区 9:00～20:00

商品に関するご相談や修理については、下記のお取付工事店・販売店へ

本社 〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1………… (093)951-2111

2000.4  
H06212